

令和 3 年 度

決 算 報 告 書

第 1 8 期

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 3 1 日

国立大学法人 東海国立大学機構

令和3年度 決算報告書

国立大学法人 東海国立大学機構

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入	158,729	179,347	20,618	
運営費交付金	42,057	43,207	1,150	(注1)
施設整備費補助金	7,693	5,310	△2,383	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	5,018	12,579	7,561	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	91	30	△61	(注4)
自己収入	78,172	81,883	3,711	
授業料、入学金及び検定料収入	12,587	12,649	62	(注5)
附属病院収入	62,632	63,907	1,275	(注6)
財産処分収入	-	160	160	(注7)
雑収入	2,953	5,167	2,214	(注8)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	22,533	33,179	10,646	(注9)
引当金取崩	653	701	48	(注10)
長期借入金収入	1,843	1,843	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	670	616	△54	(注11)
計	158,729	179,347	20,618	
支出	158,729	165,426	6,697	
業務費	116,423	117,120	697	
教育研究経費	57,757	56,122	△1,635	(注12)
診療経費	58,666	60,998	2,332	(注13)
施設整備費	9,626	7,182	△2,444	(注14)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	5,018	11,631	6,613	(注15)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	22,533	24,226	1,693	(注16)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	5,129	5,188	59	(注17)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	79	79	(注18)
計	158,729	165,426	6,697	
収入 - 支出	-	13,921	13,921	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった運営費交付金債務の繰越額の発生や退職手当・授業料免除分の追加配分があったため、予算額に比して決算額が1,150百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、事業計画が変更となったため、予算額に比して決算額が2,383百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国・地方自治体からの補助金交付があったため、予算額に比して決算額が7,561百万円多額となっております。なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が426百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、予算段階では予定していた施設費の交付金が無かったため、予算額に比して決算額が61百万円少額となっております。
- (注5) 授業料、入学金及び検定料収入については、入学金及び検定料徴収対象者数の増により、予算額に比して62百万円多額となっております。
- (注6) 附属病院収入については、高度な特定治療の増により、予算額に比して決算額が1,275百万円多額となっております。
- (注7) 学校財産処分収入については、予算段階では予定していなかった土地売却により、予算額に比して決算額が160百万円多額となっております。
- (注8) 雑収入については、著作権及特許権等収入、学校財産貸付料収入、動物病院収入及び雑入等の増収により、予算額に比して決算額が2,214百万円多額となっております。
- (注9) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算作成時に予定しなかった受託研究及び共同研究、寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が10,646百万円多額となっております。なお、受託研究費等の前年度からの繰越額は7,126百万円となっております。
- (注10) 引当金取崩については、対象者の増加等により、予算額に比して決算額が48百万円多額となっております。
- (注11) 目的積立金取崩については、事業計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が54百万円少額となっております。
- (注12) 教育研究経費については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による執行計画の見直しを実施したことにより、予算額に比して決算額が1,635百万円少額となっております。
- (注13) (注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,332百万円多額となっております。
- (注14) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,444百万円少額となっております。
- (注15) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が6,613百万円多額となっております。
- (注16) (注9)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,693百万円多額となっております。
- (注17) 長期借入金償還金については、予算段階で見込んでいた借入金利率の変更などにより、予算額に比して決算額が59百万円多額となっております。
- (注18) (注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が79百万円多額となっております。